



【基本情報】

クラブ名	ロアッソ熊本		
活動テーマ	Jリーグ公式戦運営業務サポート		
実施場所	えがお健康スタジアム 関係者受付		
活動部署	事業部(運営)		
参加者	李 泰河	飯星 明良	
活動期間	2025 年 2 月 23 日(日)～2025 年 2 月 23 日(日)		

【活動報告詳細】

■活動目的

Jリーグ公式戦が行われてる裏側で、事業部(運営)がどのような活動をしているのかを指導を受けながら体験し、いろいろなサポートがありホーム戦が行われている事を知ってもらう。

■活動内容

えがお健康スタジアム関係者受付でのチケット受け渡し、受付案内、選手の自己紹介など。

■選手コメント

李 泰河選手

初めてJリーグ公式戦の運営業務をサポートして感じたことは、試合を観に来られる方たちがスムーズに気持ちよく席に座って試合を観られるようにすることがすごく大事だと思いましたし、アクシデントが起こったときに臨機応変に対応される事業部の方たちの動きを見て「さすがだな」と思いました。また、ボランティアで手伝ってくださっている方もいらして、改めて色々な方々のサポートがあって試合が円滑に行われているんだと思いました。このような新人研修があったからこそ学べたことなので、引き続きしっかり受けていきたいと思いました。

飯星 明良選手

関係者受付業務を通じて、試合運営において細かな調整や迅速な対応が求められていることを実感した。相手の関係者のチケット関係で少し困ることがあったが適切な対応でトラブルになることもなくスムーズに進行されており、臨機応変な対応力やプロ意識を間近で学ぶことができ、運営の大変さを理解する機会となった。今後も試合運営に関わるすべての人に感謝の気持ちを持って全力でサッカーに取り組もうと思った。

■活動写真





2025Jリーグ新人研修クラブ運営サポート活動レポート

【基本情報】

クラブ名	ロアッソ熊本		
活動テーマ	Jリーグ公式戦運営業務サポート		
実施場所	えがお健康スタジアム 関係者受付		
活動部署	事業部(運営)		
参加者	長嶋 志歩		
活動期間	2025 年 3 月 2 日(日)～2025 年 3 月 2 日(日)		

【活動報告詳細】

■活動目的

Jリーグ公式戦が行われてる裏側で、事業部(運営)がどのような活動をしているのかを指導を受けながら体験し、いろいろなサポートがありホーム戦が行われている事を知ってもらう。

■活動内容

えがお健康スタジアム関係者受付でのチケット受け渡し、受付案内、選手の自己紹介など。

■選手コメント

長嶋 志歩選手

この活動でロアッソに関わる様々な方と接して自分たちは会社の人や家族、ファン、サポーターに支えられサッカーができていることを感じました。支えられてサッカーができていることを自覚してプレーや地域貢献などで恩返ししていきたいと思いました。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	ロアッソ熊本		
活動テーマ	Jリーグ公式戦運営業務サポート		
実施場所	えがお健康スタジアム 関係者受付		
活動部署	事業部(運営)		
参加者	小林 慶太	根岸 恵汰	
活動期間	2025 年 3 月 16 日(日)～2025 年 3 月 16 日(日)		

【活動報告詳細】

■活動目的

Jリーグ公式戦が行われてる裏側で、事業部(運営)がどのような活動をしているのかを指導を受けながら体験し、いろいろなサポートがありホーム戦が行われている事を知ってもらう。

■活動内容

えがお健康スタジアム関係者受付でのチケット受け渡し、受付案内、選手の自己紹介など。

■選手コメント

小林 慶太選手

今回の活動を通じて、Jリーグの運営は運営スタッフやボランティア、スポンサー企業など、多くの人たちの支えによって成り立っていることを改めて実感しました。関係者受付の業務では、スムーズな対応や笑顔での接客が大切であることを学び、円滑に進めるためには、事前に配付物を並べるなどの準備が欠かせないと思いました。また、自分たちがサッカーができるのはこうした支えがあってこそであり、その感謝の気持ちをピッチでの全力プレーや勝利を目指す姿勢で表現しなければならないと強く思いました。

根岸 恵汰選手

関係者受付の仕事をして、自分たちが不自由なくプレーできることは、運営の方々やスポンサー企業の支えがあって成り立っていると改めて感じました。特に受付はスタジアムに入る際に最初に行うものなので、スムーズに行うことが求められていることを知りました。渡すIDを番号ごとに並べておいたり、入場特典を1セットにまとめる

など、細かい気遣いがスムーズな仕事に繋がることを学びました。また、常に笑顔で接することで見に来てくださった方々に元気と楽しさを与えることができました。

■活動写真





【基本情報】

クラブ名	ロアッソ熊本		
活動テーマ	Jリーグ公式戦運営業務サポート		
実施場所	えがお健康スタジアム 関係者受付		
活動部署	事業部(運営)		
参加者	渡邊怜歩		
活動期間	2025 年 4 月 29 日(火)～2025 年 4 月 29 日(火)		

【活動報告詳細】

■活動目的

Jリーグ公式戦が行われてる裏側で、事業部(運営)がどのような活動をしているのかを指導を受けながら体験し、いろいろなサポートがありホーム戦が行われている事を知ってもらう。

■活動内容

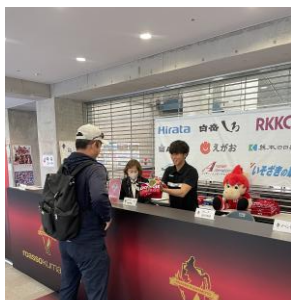
えがお健康スタジアム関係者受付でのチケット受け渡し、受付案内、選手の自己紹介など。

■選手コメント

渡邊怜歩選手

Jリーグ公式戦における関係者受付業務を行った。クラブスタッフ、スポンサーなど、日頃は直接接点の少ない人々と接することで、クラブ運営の舞台裏や支えてくれる人々の存在を実感でき、感謝の気持ちが深まった。また、正確かつ丁寧な対応が求められる場面だったので、責任感やコミュニケーション能力が養われた。社会人としてのマナーや立ち居振る舞いを身につける機会にもなり、将来的にサッカー以外の場面でも役立つと感じた。自分が試合をする上で、多くの人々が関わっていることを体感することで、試合に対する姿勢や感謝の気持ちもより強くなった。

■活動写真





【基本情報】

クラブ名	ロアッソ熊本		
活動テーマ	Jリーグ公式戦運営業務サポート		
実施場所	えがお健康スタジアム 関係者受付		
活動部署	事業部(運営)		
参加者	半代 将都		
活動期間	2025 年 10 月 5 日(日)		

【活動報告詳細】

■活動目的

Jリーグ公式戦が行われてる裏側で、事業部(運営)がどのような活動をしているのかを指導を受けながら体験し、いろいろなサポートがありホーム戦が行われている事を知ってもらう。

■活動内容

えがお健康スタジアム関係者受付でのチケット受け渡し、受付案内、選手の自己紹介など。

■選手コメント

半代 将都選手

今回の活動で、ボランティアの多くの方々がホームゲームに携わってくださるおかげでスムーズに試合へ行えることがわかりました。また、チケットを受け取る方々はみんなその日のゲームを楽しみにしていて、その方たちをもっと笑顔にするためにピッチに立って全力でプレーしようと思いました。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	ロアッソ熊本		
活動テーマ	Jリーグ環境教育事業		
実施場所	龍田小学校		
協働団体	ロアッソ熊本	龍田小学校	熊本教育委員会
参加者	小林慶太	根岸恵汰	半代将都
活動期間	2025 年 12 月 4 日(木)		

【活動報告詳細】

■活動目的

気候変動について。

子供達に、気候変動とは何か？身近な環境問題とは？
など環境問題について考え、皆で話し合い取り組もう！という活動。

■活動内容

みんなで気候変動、環境問題についてのアニメを視聴し、グループワークを行ったあとに意見を発表してもらい、みんなで取り組んでいけそうなことを共有しました。

■選手コメント

小林慶太選手

今回小学生のみなさんに教えるという立場で参加させていただきましたが、授業内でのアニメや多くの生徒からの回答を見ていく中で、こちらも学ぶことが多くとても良い機会になったと感じました。「気候アクション」は今すぐ取り組めるような事柄から様々あって、一人一人の意識次第で変わることばかりだったので、心がけていこうと思いました。

根岸恵汰選手

生徒の前で授業をするという、いつもとは違う緊張感がありましたが、スムーズに進めることができたと思います。僕たちの問かけに対して生徒のみなさんの反応も良く、発言もとても多かったのが楽しい時間を過ごすことができました。授業を通して気候アクションの取り組み方や種類を伝えることができたので、自分も意識しながら生活していこうと思います。

半代将都選手

今回の活動では、小学生に身近に取り組める気候アクションがあること、それをより多くの人に行ってもれえるように広めることの重要さを教えることができた。多くの人が気候アクションに取り組むように自分たちがお手本となって行動、活動していくことが大切だと思う。地域の人と協力して一つのことを成し遂げることは一体感を持つうえで大切なのでとても良い機会となった。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	ロアッソ熊本		
活動テーマ	職業講話		
実施場所	合志南小学校		
協働団体	ロアッソ熊本	合志南小学校	合志市
参加者	渡邊怜歩	飯星明良	長嶋志歩
活動期間	2025 年 12 月 8 日(月)		

【活動報告詳細】

■活動目的

子供達に将来についてのキャリア形成を講話する。

■活動内容

子供達と給食を食べながら色々な会話をし緊張をほぐしてから、5時間目の授業で将来のキャリアについて質問などに受け答えをしながら楽しく講話をする。

■選手コメント

渡邊怜歩選手

数多くの生徒たちと触れ合う機会をいただき、改めて多くの人に応援されていると感じ、子どもたちにたくさんのパワーやエネルギーをもらえた。クラブ理念にもあるように、そういった子どもたちに夢を与えられるように頑張りたいと思った。

飯星明良選手

子どもたちが想像以上に喜んでくれて、プロサッカー選手、そしてロアッソ熊本が与える影響がとても大きいことに気づきました。子どもたちからたくさんの元気ももらったので、次は自分たちが結果を出して、元気・夢を与えられるように努力していこうと思いました。

長嶋志歩選手

子どもたちと交流をして感じたことは、子どもたちは素直に話を聞いてくれて自分のこれまでの経験やサッカーで培ってきたことなどを伝えることが出来て良かったです。また自分がみんなの前で話せる立場になれて、いい経験が出来ました。

■活動写真

